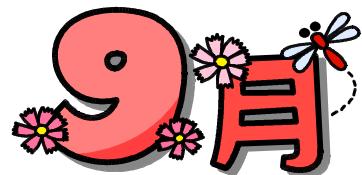




五木源タイムス



五木村立五木東小学校 文責 白樺 明宣

乗り入れ授業開始しました。

義務教育学校開校に向けて

令和7年度をもって五木東小学校は閉校し、令和8年4月 義務教育学校が新設されます。義務教育学校へスムーズに移行するために、2学期から乗り入れ授業を実施しています。乗り入れ授業とは、中学校の先生が小学校に出向き授業を実施したり、本校の5・6年生が、中学校に登校し中学校の先生から授業を受けたりするものです。

中学校からの乗り入れ授業は、音楽科からスタートしました。3年生から6年生の児童が学びます。写真は、授業風景です。普段の授業も一生懸命ですが、より一層一生懸命に取り組む姿が見られています。今後、中学校の美術の先生に出向いていただき図工の授業を実施します。中学校に出かけて受ける授業は、体育科が中心となります。

令和8年4月いよいよ義務教育学校の開校です。子どもたちがスムーズに新しい環境になじめるよう中学校と連携しながら取り組んでいきます。ご理解とご支援のほどよろしくお願ひします。



ここを伝え合う集会 テーマ「善悪の判断」

五木東小学校では、道徳の時間に学んだことを通して「何を感じたか」「どのように考えたか」について発表し、異学年で意見を交流する集会を五木源タイム（業間活動）に「心を伝え合う集会」として行っています。



今回のテーマは「善悪の判断、自律、自由と責任」です。1・2年生は「忘れられない笑顔」、3・4年生は「ドッヂボール」、5・6年生は「修学旅行の夜」という資料でした。1・2年生は、悪気がなかったことでも謝ることで相手を大切に思う気持ちが伝わることを、3・4年生は、善悪の判断を分け隔てなくすることの大切さ、5・6年生は、自由と責任をどのようにとらえればよいか、周囲への思いやりの大切さを学ぶことができました。

2学期がスタート

9月1日（月）24人の子供たちが元気な顔をそろえました。子どもたちには、「多様性」「主体性」「表現力」「想像力」という身につけてほしい力について話しました。五木東小では、この4つの視点をもとに学級目標が立てられています。改めて学級目標をクラスで確認し、2学期さらに力を伸ばすよう話をしました。子供たち一人一人が力を発揮できるよう様々な活動の中で良さを見つけ、伸ばしていくたいと思います。



の主な行事



- 1日（水）委員会活動
- 2日（木）稻刈り
- 6日（月）稻刈り予備日
- 7日（火）5・6年中学校へ乗り入れ授業
- 8日（水）児童総会
- 10日（金）脱穀
- 14日（火）脱穀予備日
- 15日（水）指定休業日
- 16日（木）クラブ活動
- 21日（火）芸術鑑賞会
- 28日（火）5・6年中学校へ乗り入れ授業
- 30日（木）火災避難訓練